

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

福岡県知事 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年9月19日付け29広第1092号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）または「単独事務」（別紙2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

福岡県企業局 企業管理者 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月19日付け29福企管第493号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

福岡県教育委員会 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月19日付け29教総第1809号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）または「単独事務」（別紙2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成 29 年 月 日

福岡県警察本部長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成 29 年 10 月 13 日付け福警総第 1559 号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙 1）または「単独事務」（別紙 2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29個保審11号
平成29年 月 日

福岡県選挙管理委員会委員長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月12日付け29選管第392号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成 29 年 月 日

福岡県人事委員会委員長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成 29 年 10 月 12 日付け 29 人委任第 723 号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙 1）または「単独事務」（別紙 2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

福岡県代表監査委員 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月10日付け29監総第417号及び平成29年11月10日付け29監総第515号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

福岡県労働委員会会長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月6日付け29労調第360号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

福岡県収用委員会会長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月13日付け29福収第7号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

筑前海区漁業調整委員会会長
福岡県有明海区漁業調整委員会会長
福岡県豊前海区漁業調整委員会会長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月11日付け29漁調委第103号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成 29 年 月 日

福岡県内水面漁場管理委員会会長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成 29 年 10 月 11 日付け 29 内水管委第 33 号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙 1）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

公立大学法人 九州歯科大学 理事長・学長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月5日付け29九歯大第6010号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）または「単独事務」（別紙2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成29年 月 日

公立大学法人 福岡女子大学 理事長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成29年10月11日付け29福女大第308号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙1）または「単独事務」（別紙2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

案

29 個保審 11 号
平成 29 年 月 日

公立大学法人 福岡県立大学 理事長 殿

福岡県個人情報保護審議会
会長 小林 登

個人情報の収集に関する例外事項について（答申）

平成 29 年 10 月 11 日付け 29 福県大第 99 号で諮問のあったことについて、「共通事務」（別紙 1）または「単独事務」（別紙 2）に該当する場合は、例外的に収集することができるものと認めます。

なお、今回答申を行った事項について、個々の共通事務への該当性の判断に当たっては、収集の制限の趣旨を踏まえ、実施機関において、収集する個人情報の内容や収集する必要性を十分に検討し、厳格に判断してください。

また、共通事務のうちどの項目に該当するか判断が困難な場合には、審議会と協議する等適切な対応を図るよう留意してください。

思想、信条等の収集の制限に関する規定の例外事項（条例第3条第3項ただし書）

(1) 共通事務

番号	共通事務		収集する 個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
1	相談等関係事務	県民等からの相談、陳情、要望、意見等の中で相談者等が提供する個人情報を収集する事務	①～⑪	県民等からの相談、陳情、要望、意見等があった場合、その内容に関して行政側の十分な理解と適切な対応を期待して相談者等から個人情報について述べられることが考えられるが、これらの個人情報は、実施機関の意思にかかわらず、相談者等の一方的な意思により述べられることがある。
2	作文・絵画募集等関係事務	作文等のコンクール、試験等を行う中で作文、論文等の記載内容に含まれる個人情報を収集する事務	①～⑪	各種のコンクールや試験の作文、論文等の記載内容は、表現の自由に基づき自由な意思で記載されるものであり、その中で個人情報について記載されることがある。
3	栄典・表彰選考事務	栄典、表彰を行う中で選考対象者・候補者の個人情報を収集する事務	①④⑨	<p>栄典、表彰を行う場合、犯罪歴を有するものがその表彰候補者や表彰者となることは、社会通念上、国民、県民等の感情にそぐわないものと考えられる。そのため、犯罪歴の有無を確認する必要がある。</p> <p>また、その他の表彰等に当たっても、何らかの形で候補者の犯罪歴を収集する必要があるものや表彰の性質上、思想・信条や障がい状況を収集する必要があるものがある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の栄典・表彰の目的や内容を十分に精査し、栄典・表彰選考事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>
4	非常勤職員任用事務	非常勤職員の任用を行う中で任用予定者に関する個人情報を収集する事務	①④⑥	非常勤職員については、客観的・専門的な立場から、あるいは県としての立場から業務を執行しなければならないため、任用に当たっては、一般職に準じた形で思想・信条、犯罪歴、病歴を収集する必要がある。
5	用地取得等関係事務	公共用地の取得に伴い、墳墓、神社、仏閣、教会等の宗教施設の改葬、移転費用や供養、祭礼費用の補償を適正に行うため、宗教に関する個人情報を収集する事務	①	公共・公益事業において必要な土地等を取得する場合、墳墓、神社、仏閣、教会等の宗教施設の改葬、移転が必要となるとき、その改葬、移転費用や供養、祭礼に要する経費の補償費用の算定のため、土地・物件等所有者の宗教を収集する必要がある。

思想、信条等の収集の制限に関する規定の例外事項（条例第3条第3項ただし書）

(1) 共通事務

番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
6	海外研修者等受入事務	海外からの研修者、来客等の受入れを行う中で相手方の生活習慣の違いに適切に対応し、滞在中の生活に支障を来さないようにするため、個人情報を収集する事務	①②④⑥ ⑦⑨⑩⑪	<p>海外からの研修者や留学生及び来客を受け入れる場合、宗教に基づく食事制限など生活習慣の違いに適切に対応するとともに、滞在中の生活に支障を来さないよう、また、研修者等としての適格性を判断するため、宗教、病歴、健康診断の結果、犯罪歴等を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の海外研修者等受入事務の目的や内容を十分精査し、海外研修者等受入事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>
7	職員の人事管理事務	職員の任免、処分、配置等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	①④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪	<p>臨時職員、非公務員の職員の任用に当たり、欠格事由がないことを判断するため、公務員に準じた形で思想・信条や犯罪歴を、適切な配置を判断するため、病歴を収集する必要がある。また、懲戒処分に関して事実関係を職員や関係者から聴取するため、犯罪歴、病歴、刑事事件に関する手続等を収集する必要がある。さらに、職員配置の検討を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の人事管理の目的や内容を十分に精査し、職員の人事管理事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>
8	職員の健康管理事務	職員の健康管理を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	<p>職員への助言・指導や職場での適切な措置を通じて職員の健康管理を図るため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の健康管理の種別や方法等を十分に精査し、職員の健康管理事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>
9	税の減免事務	税の減免を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑤⑨	<p>税の減免の対象者かどうかを確認するため、盗難など犯罪により害を被った事実、障がいの状況を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の税減免の趣旨を十分に精査し、減免事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>

思想、信条等の収集の制限に関する規定の例外事項（条例第3条第3項ただし書）

(1) 共通事務

番号	共通事務		収集する 個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
10	職員駐車場使用関係事務	職員駐車場の使用承認又は使用料減免を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	県の職員駐車場の使用承認や使用料減免の可否等を判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。
11	障がい者関連行事関係事務	障がい者を対象とする大会等の行事への参加者募集に当たって、個人情報を収集する事務	⑨	障がい者を対象とする大会等の行事への参加の可否等を判断するため、障がいの状況を収集する必要がある。 収集する障がいの内容は、実施機関において、個々の行事の目的や内容を十分に精査し、行事に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
12	旅行を伴う行事関係事務	旅行を伴う行事を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	全国式典や海外研修など、旅行を伴う行事への参加の可否を判断するため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の行事における参加者の年齢層や旅行先等を十分に精査し、旅行を伴う行事に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
13	疾病等対策関係事務	疾病等の支援や医療介護情報の分析等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	特定の疾患、障がい等を有する者に対する検査、治療費助成、サービス等の支援や、効果的な医療・介護・保健施策を実施するための医療介護情報の分析等を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の対策の目的や内容を十分に精査し、疾病等対策に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
14	自立・社会参加促進支援事務	自立や社会参加の促進のための支援を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑪	障がい等により日常生活への適応や社会参加が困難な人への各種支援を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の支援の目的や内容を十分に精査し、支援に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

思想、信条等の収集の制限に関する規定の例外事項（条例第3条第3項ただし書）

(1) 共通事務

番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
15	診療等関係事務	診療、疾病予防等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	診療、疾病予防等を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の診療、疾病予防等の目的や内容を十分に精査し、診療等に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めた者に限る。
16	生活保護関係事務	生活保護の決定等に当たって、個人情報を収集する事務	④⑥⑦⑧⑨⑩⑪	生活保護の決定をはじめ、診療報酬額決定や監査など、生活保護に関する事務を行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、生活保護に関する個々の事務の目的や内容を十分に精査し、生活保護に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
17	債権回収事務	資金貸付等に係る債権回収を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑪	資金貸付等に係る債権回収の可否等を判断するため、債務者又は連帯保証人の病歴、医師等による指導、診療・調剤の状況を収集する必要がある。
18	協同組合等検査事務	協同組合等を検査するに当たって、個人情報を収集する事務	⑤⑥⑦	協同組合等が行う事業や協同組合等に関する不正事件等についての検査事務を適正かつ円滑に行うため、病歴、刑事事件に関する手続が行われたこと等の個人情報を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の協同組合等への検査の目的や内容を十分に精査し、検査事務の目的を達成するために収集することが必要であると認めたものに限る。

思想、信条等の収集の制限に関する規定の例外事項（条例第3条第3項ただし書）

(1) 共通事務

番号	共通事務		収集する 個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
19	争訟等関係事務	争訟・交渉等に当たって、個人情報を収集する事務	①～⑪	調整、裁決等における公正な判断や訴訟の準備等を行うために必要な範囲内で個人情報を収集する必要がある。 また、実施機関の意思にかかわらず、相手方からの一方的な意思により、個人情報を述べられることがある。
20	県営住宅関係事務	県営住宅の家賃等を決定するに当たって、個人情報を収集する事務	⑨	県営住宅の家賃、駐車場利用料等を決定するため、入居者の障がいの状況を収集する必要がある。
21	補助金等交付事務	補助金等交付に当たって、個人情報を収集する事務	③⑥⑦⑨ ⑩⑪	補助金等の交付要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の補助金等の目的や内容を十分に精査し、補助金等交付事務の目的を達成するために収集することが必要であると認めたものに限る。
22	職業訓練・研修等関係事務	職業訓練・研修等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥～⑪	公共職業能力開発施設（職業能力開発校、障害者職業能力開発校）、農業大学等において、生徒の入校・退校に関する事務、生徒の健康管理などの福利厚生等を適切に行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、職業訓練・研修に係る個々の事務の目的及び内容を十分に精査し、職業訓練・研修に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

思想、信条等の収集の制限に関する規定の例外事項（条例第3条第3項ただし書）

(1) 共通事務

番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
23	教育・指導等関係事務	教育・指導等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑤～⑪	<p>県立高校、県立特別支援学校、社会教育施設等において、入学者の決定、進路指導、研修等を適切に行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。</p> <p>また、公立大学法人において、休退学の判断、傷害保険などの福利厚生、学生指導やカウンセリング等を適切に行うため、犯罪被害の事実、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、教育・指導等に係る個々の事務の目的及び内容を十分精査し、教育・指導等に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>
24	奨学金等関係事務	奨学給付金・各種奨学金の支給、授業料の減免等に当たって、個人情報を収集する事務	③⑥⑦⑨⑩⑪	<p>奨学給付金・各種奨学金の支給要件、授業料減免の要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の奨学金等の目的や内容を十分に精査し、奨学金等に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>
25	試験実施事務	試験を実施するに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	<p>各種試験を実施するに当たり、受験者に対する適切な配慮を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。</p> <p>収集する個人情報は、実施機関において、個々の試験の対象者等を十分に精査し、試験実施事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。</p>

※ 「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律に係る事業を行う中でその事業の対象者を確認するため、社会的差別の原因となる社会的身分に関する個人情報を収集する事務」については、平成14年度に地域改善特別措置法が失効したことに伴い、地域改善対策特定事業が終了したことから、社会的差別の原因となる社会的身分に関する個人情報の収集は行わないため廃止する。

《収集する個人情報》

- ①思想、信条及び宗教
- ②人種及び民族
- ③社会的差別の原因となる社会的身分
- ④犯罪歴
- ⑤犯罪により害を被った事実
- ⑥病歴
- ⑦被疑者又は被告人として、刑事事件に関する手続が行われたこと
- ⑧本人を非行少年等として、少年保護事件に関する手続が行われたこと
- ⑨身体障がい、知的障がい、精神障がいその他心身の機能の障がいがあること
- ⑩医師等により行われた健康診断その他の検査の結果
- ⑪医師等により心身の改善のため指導又は診療若しくは調剤が行われたこと

(2) 単独事務

番号	事務の名称	収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由	実施機関 所管課室所名
26	庁舎の設備（貯水槽）保全業務に係る事務	⑥⑩	国からの通知に基づき、貯水槽保全に携わる者の感染症り患の有無を確認するため、病歴、健康診断の結果等を収集する必要がある。	知事 (財産活用課)
27	(公財) 特定鉱害復旧事業センターの認定事務	⑦	公益財団法人特定鉱害復旧事業センターは、特定鉱害復旧事業等に関し逮捕された者又は告訴若しくは告発された者からの陳情等への拒否通知を行った際は、九州経済産業局、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構及び県に連絡することとされているため、該当者について、刑事事件に関する手続が行われた事実を収集することがある。	知事 (広域地域振興課)
28	感染症流行予測調査事務	⑥⑩⑪	定期予防接種対象疾患について、集団免疫の現状把握（感受性調査）、病原体の検索（感染源調査）を行い、これらの結果と、地域・年齢・予防接種歴などを併せて分析し、効果的な予防接種を行うため、また、長期的視野に立ち、総合的に疾病の流行を予測する必要があるため、病歴、健康診断の結果等を収集する必要がある。	知事 (保健環境研究所)
29	まごころ駐車場利用証発行事務	⑥⑨⑪	まごころ駐車場利用証の交付に当たって、交付要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。	知事 (障がい福祉課)
30	中国帰国者定着援護事務	⑥	国の実施要領に基づき、中国残留邦人等の援護の一環として、医療支援給付を行うため、病歴を収集する必要がある。	知事 (保護・援護課)
31	講師団講師あっせん事務	①～⑪	講師団講師を選任するため、個人情報が含まれた略歴書を添付した推薦書を収集する必要がある。また、実施機関の意思にかかわらず、講師の一方的な意思により、個人情報を述べられることがあるため。	知事 (人権・同和対策局調整課)
32	信用保証協会役員任命事務	④	国の監督指針の趣旨に鑑み、県において信用保証協会の役員任命手続を行う際に、任命する役員の適格性を判断するため、犯罪歴を収集する必要がある。	知事 (中小企業振興課)
33	犯罪による収益移転防止に係る事務	②⑨	警察庁からマネーロンダリング対策の一環として、資産凍結措置対象者リストが送付されてくる中に対象者の人種及び民族又は身体の障がいの状況が含まれていることがある。	知事 (団体指導課)
	録音図書貸出事務	⑨	録音図書の貸出の可否を判断するため、視覚の障がいの状況を収集する必要がある。	教育委員会

(2) 単独事務

番号	事務の名称	収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由	実施機関 所管課室所名
	警察官採用事務	⑥⑨⑩⑪	採用試験の種目として、健康状態についての医学的検査、色覚その他の身体的状態についての測定等を行うため、受験者の病歴、健康診断の結果等を収集する必要がある。	警察本部長
	職員採用試験関係事務	⑥⑨	障がい者を対象とする職員採用試験において、受験資格を確認するため、障がいの状況を収集する必要がある。また、職場で働くに当たっての支障を改善するための措置等を検討するため、障がいの状況や病歴を収集する必要がある。	人事委員会
	理事長、監事及び役員 任免関係事務	①④	地方独立行政法人の理事長等は非公務員であるが、地方独立行政法人は県が設立・出資する団体であり、公共上の見地から確実に実施されることが必要な事務及び事業であることから、その法人の理事長等には、公務員と同等の資格要件が求められるため、思想・信条、犯罪歴を収集する必要がある。	地方独立行政法人 (九州歯科大学) (福岡女子大学) (県立大学)

《収集する個人情報》

- ①思想、信条及び宗教
- ②人種及び民族
- ③社会的差別の原因となる社会的身分
- ④犯罪歴
- ⑤犯罪により害を被った事実
- ⑥病歴
- ⑦被疑者又は被告人として、刑事事件に関する手続が行われたこと
- ⑧本人を非行少年等として、少年保護事件に関する手続が行われたこと
- ⑨身体障がい、知的障がい、精神障がいその他心身の機能の障がいがあること
- ⑩医師等により行われた健康診断その他の検査の結果
- ⑪医師等により心身の改善のため指導又は診療若しくは調剤が行われたこと

個人情報の収集の制限に関する規定の例外について

1 パブリックコメントの実施

平成29年10月19日開催の福岡県個人情報保護審議会において決定された答申案について、下記のとおり県民から意見募集（パブリックコメント）を行ったが、県民から意見の提出はなかった。

- ・ 期間
平成29年10月23日（月）から11月5日（日）まで2週間
- ・ 答申案の閲覧場所
福岡県ホームページ
県民情報センター、地区県民情報コーナー（県内4か所）
- ・ 意見書の提出方法
持参、郵送、ファクシミリ又は電子メール
- ・ その他
10月31日第3939号福岡県公報に登載

2 答申案（別紙1、2）

（1）答申案の区分

- | | | | | |
|-----------------------|-----|---|---|-----------|
| A 既存の共通事務の対象項目を追加する場合 | 別紙1 | } | ⇒ | 共通事務（別紙1） |
| B 新たな「共通事務」を設ける場合 | 別紙2 | | | |
| C 新たな「単独事務」を設ける場合 | 別紙3 | ⇒ | ⇒ | 単独事務（別紙2） |

（2）答申案の修正

- ・ 全体のバランスを考慮して、記述を一部修正
- ・ 共通事務に該当する事務の追加があったため、13番「疾病等対策関係事務」を一部修正

3 答申一覧表

知事及び知事以外の実施機関への答申一覧

⇒ 監査委員から共通事務の19番「争訟等関係事務」の追加諮問が行われたため、答申に反映。

A 既存の共通事務の対象項目を追加する場合

答申案（10月19日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
4	非常勤職員任用事務	非常勤嘱託員の任用を行う中で任用予定者に関する個人情報を収集する事務	①④⑥	非常勤嘱託員については、客観的・専門的な立場から、あるいは県としての立場から業務を執行しなければならないため、任用に当たっては、一般職に準じた形で思想・信条、犯罪歴、病歴を収集する必要がある。
6	海外研修者等受け入事務	海外からの研修者、来客等の受け入れを行う中で相手方の生活習慣の違いに適切に対応し、滞在中の生活に支障を来さないようするため、個人情報を収集する事務	①②④⑥ ⑦⑨⑩⑪	海外からの研修者や留学生及び来客を受け入れる場合、宗教に基づく食事制限など生活習慣の違いに適切に対応するとともに、滞在中の生活に支障を来さないよう、また、研修者等としての適格性を判断するため、宗教、病歴、健康診断の結果、犯罪歴等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の海外研修者等受入事務の目的や内容を十分精査し、海外研修者等受入事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

答申案（11月16日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
4	非常勤職員任用事務	非常勤職員の任用を行う中で任用予定者に関する個人情報を収集する事務	①④⑥	非常勤職員については、客観的・専門的な立場から、あるいは県としての立場から業務を執行しなければならないため、任用に当たっては、一般職に準じた形で思想・信条、犯罪歴、病歴を収集する必要がある。
6	海外研修者等受入事務	海外からの研修者、来客等の受け入れを行う中で相手方の生活習慣の違いに適切に対応し、滞在中の生活に支障を来さないようするため、個人情報を収集する事務	①②④⑥ ⑦⑨⑩⑪	海外からの研修者や留学生及び来客を受け入れる場合、宗教に基づく食事制限など生活習慣の違いに適切に対応するとともに、滞在中の生活に支障を来さないよう、また、研修者等としての適格性を判断するため、宗教、病歴、健康診断の結果、犯罪歴等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の海外研修者等受入事務の目的や内容を十分精査し、海外研修者等受入事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

B 新たな「共通事務」を設ける場合

答申案（10月19日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
7	職員の人事管理関係事務	職員の任免等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	①④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪	臨時職員、非公務員の職員の任用に当たり、欠格事由がないことを判断するため、公務員に準じた形で思想・信条や犯罪歴を、適切な配置を判断するため、病歴を収集する必要がある。また、懲戒処分に関して事実関係を職員や関係者から聴取するため、犯罪歴、病歴、刑事事件の <u>手続等</u> を収集する必要がある。さらに、職員配置の検討を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の人事管理の目的や内容を十分に精査し、 <u>職員の人事管理</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
8	職員の健康管理事務	職員の健康管理を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	職員への助言・指導や職場での適切な措置を通じて職員の健康管理を図るため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の健康管理の種別や方法等を十分に精査し、 <u>健康管理事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
10	職員駐車場使用承認関係事務	職員駐車場の使用許可又は使用料減免を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	県の職員駐車場の使用許可や使用料減免の可否等を判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。
11	障がい者関連行事関係事務	障がい者を対象とする大会等の行事への参加者募集に当たって、個人情報を収集する事務	⑨	障がい者を対象とする大会等の行事への参加の可否等を判断するため、障がいの状況を収集する必要がある。 収集する障がいの内容は、実施機関において、個々の行事の目的や内容を十分に精査し、 <u>行事の目的</u> を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
12	旅行を伴う行事関係事務	旅行を伴う行事を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	全国式典や海外研修など、旅行を伴う行事への参加の可否を判断するため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の行事における参加者の年齢層や旅行先等を十分に精査し、 <u>旅行を伴う行事の目的</u> を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
14	障がい等福祉関係事務	障がい等のある人に対する支援を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩	障がい等により日常生活への適応や社会復帰が困難な人への各種支援を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の支援の目的や内容を十分に精査し、 <u>各種支援事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

答申案（11月16日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
7	職員の人事管理事務	職員の任免、処分、配置等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	①④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪	臨時職員、非公務員の職員の任用に当たり、欠格事由がないことを判断するため、公務員に準じた形で思想・信条や犯罪歴を、適切な配置を判断するため、病歴を収集する必要がある。また、懲戒処分に関して事実関係を職員や関係者から聴取するため、犯罪歴、病歴、刑事事件に関する <u>手続等</u> を収集する必要がある。さらに、職員配置の検討を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の人事管理の目的や内容を十分に精査し、 <u>職員の人事管理事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
8	職員の健康管理事務	職員の健康管理を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	職員への助言・指導や職場での適切な措置を通じて職員の健康管理を図るため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の健康管理の種別や方法等を十分に精査し、 <u>職員の健康管理事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
10	職員駐車場使用関係事務	職員駐車場の使用承認又は使用料減免を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	県の職員駐車場の使用承認や使用料減免の可否等を判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。
11	障がい者関連行事関係事務	障がい者を対象とする大会等の行事への参加者募集に当たって、個人情報を収集する事務	⑨	障がい者を対象とする大会等の行事への参加の可否等を判断するため、障がいの状況を収集する必要がある。 収集する障がいの内容は、実施機関において、個々の行事の目的や内容を十分に精査し、 <u>行事に係る事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
12	旅行を伴う行事関係事務	旅行を伴う行事を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	全国式典や海外研修など、旅行を伴う行事への参加の可否を判断するため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の行事における参加者の年齢層や旅行先等を十分に精査し、 <u>旅行を伴う行事に係る事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。
14	自立・社会参加促進支援事務	自立や社会参加のための支援を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩	障がい等により日常生活への適応や社会参加が困難な人への各種支援を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の支援の目的や内容を十分に精査し、 <u>支援に係る事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

B 新たな「共通事務」を設ける場合

答申案（10月19日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
15	診療等関係事務	診療、疾病予防等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	診療、疾病予防等を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の診療、疾病予防等の目的や内容を十分に精査し、各診療等事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められた者に限る。
16	生活保護関係事務	生活保護の決定等に当たって、個人情報を収集する事務	④⑥⑦⑧⑨⑩⑪	生活保護の決定をはじめ、診療報酬額決定や監査など、生活保護に関する事務を行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、生活保護に関する個々の事務の目的や内容を十分に精査し、生活保護関係事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。
20	県営住宅関係事務	県営住宅の家賃等を決定するに当たって、個人情報を収集する事務	⑨	県営住宅の家賃、駐車場利用料等を決定するため、入居者の状況の事実を収集する必要がある。
21	補助金等関係事務	補助金等交付に当たって、個人情報を収集する事務	③⑥⑦⑨⑩⑪	補助金等の交付要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等の個人情報を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の補助金等の目的や内容を十分に精査し、補助金等交付事務の目的を達成するために収集することが必要であると認められたものに限る。
22	職業訓練・研修等関係事務	職業訓練・研修等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥～⑪	公共職業能力開発施設（職業能力開発校、障害者職業能力開発校）、農業大学等において、生徒の入校・退校に関する事務、生徒の健康管理などの福利厚生等を適切に行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、職業訓練・研修等に係る個々の事務の目的及び内容を十分に精査し、職業訓練・研修等事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。
23	教育・指導等関係事務	教育・指導等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑤～⑪	県立高校、県立特別支援学校、社会教育施設等において、入学者の決定、進路指導、研修等を適切に行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 また、公立大学法人において、休退学の判断、傷害保険などの福利厚生、学生指導やカウンセリング等を適切に行うため、犯罪被害の事実、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、教育・指導等に係る個々の事務の目的及び内容を十分に精査し、教育・指導等事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。

答申案（11月16日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
15	診療等関係事務	診療、疾病予防等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	診療、疾病予防等を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の診療、疾病予防等の目的や内容を十分に精査し、診療等に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められた者に限る。
16	生活保護関係事務	生活保護の決定等に当たって、個人情報を収集する事務	④⑥⑦⑧⑨⑩⑪	生活保護の決定をはじめ、診療報酬額決定や監査など、生活保護に関する事務を行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、生活保護に関する個々の事務の目的や内容を十分に精査し、生活保護に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。
20	県営住宅関係事務	県営住宅の家賃等を決定するに当たって、個人情報を収集する事務	⑨	県営住宅の家賃、駐車場利用料等を決定するため、入居者の障がいの状況を収集する必要がある。
21	補助金等交付事務	補助金等交付に当たって、個人情報を収集する事務	③⑥⑦⑨⑩⑪	補助金等の交付要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の補助金等の目的や内容を十分に精査し、補助金等交付事務の目的を達成するために収集することが必要であると認められたものに限る。
22	職業訓練・研修等関係事務	職業訓練・研修等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥～⑪	公共職業能力開発施設（職業能力開発校、障害者職業能力開発校）、農業大学等において、生徒の入校・退校に関する事務、生徒の健康管理などの福利厚生等を適切に行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、職業訓練・研修等に係る個々の事務の目的及び内容を十分に精査し、職業訓練・研修等に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。
23	教育・指導等関係事務	教育・指導等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑤～⑪	県立高校、県立特別支援学校、社会教育施設等において、入学者の決定、進路指導、研修等を適切に行うため、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 また、公立大学法人において、休退学の判断、傷害保険などの福利厚生、学生指導やカウンセリング等を適切に行うため、犯罪被害の事実、病歴、障がいの状況、健康診断の結果等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、教育・指導等に係る個々の事務の目的及び内容を十分に精査し、教育・指導等に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。

B 新たな「共通事務」を設ける場合

答申案（10月19日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
24	奨学金等関係事務	奨学給付金・各種奨学金の支給、授業料の減免等に当たって、個人情報を収集する事務	③⑥⑦⑨ ⑩⑪	奨学給付金・各種奨学金の支給要件、授業料減免の要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の奨学金等の目的や内容を十分に精査し、 <u>奨学金等の支給事務</u> 等の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。

答申案（11月16日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
24	奨学金等関係事務	奨学給付金・各種奨学金の支給、授業料の減免等に当たって、個人情報を収集する事務	③⑥⑦⑨ ⑩⑪	奨学給付金・各種奨学金の支給要件、授業料減免の要件に該当するかどうかを判断するため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の奨学金等の目的や内容を十分に精査し、 <u>奨学金等に係る事務</u> の目的を達成するために収集することが必要だと認められたものに限る。

C 新たな「単独事務」を設ける場合

答申案（10月19日審議会）				
番号	事務の名称	収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由	実施機関 所管課室所名
31	講師団講師あっせん事業	①～ ⑪	講師団講師を選任するため、個人情報が含まれた略歴書を添付した推薦書を収集する必要がある。また、実施機関の意思にかかわらず、講師の一方的な意思により、個人情報を述べられることがあるため。	知事 (人権・同和対策局 調整課)
	録音図書貸出業務	⑨	録音図書の貸出の可否を判断するため、視覚の障がいの状況を収集する必要がある。	教育委員会

答申案（11月16日審議会）				
番号	事務の名称	収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由	実施機関 所管課室所名
31	講師団講師あっせん事務	①～ ⑪	講師団講師を選任するため、個人情報が含まれた略歴書を添付した推薦書を収集する必要がある。また、実施機関の意思にかかわらず、講師の一方的な意思により、個人情報を述べられることがあるため。	知事 (人権・同和対策局 調整課)
	録音図書貸出事務	⑨	録音図書の貸出の可否を判断するため、視覚の障がいの状況を収集する必要がある。	教育委員会

B 新たな「共通事務」を設ける場合

答申案（10月19日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
13	疾病等支援対策事業関係事務	疾病等の支援対策を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	特定の疾患、障がい等を有する者に対して、検査、治療費助成、サービス等の支援を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の支援の目的や内容を十分に精査し、各種支援事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

答申案（11月16日審議会）				
番号	共通事務		収集する個人情報	収集の制限事項に係る個人情報の収集を認める理由
	項目	内容		
13	疾病等対策関係事務	疾病等の支援や医療介護情報の分析等を行うに当たって、個人情報を収集する事務	⑥⑨⑩⑪	特定の疾患、障がい等を有する者に対する検査、治療費助成、サービス等の支援や、効果的な医療・介護・保健施策を実施するための医療介護情報の分析等を行うため、病歴、障がいの状況等を収集する必要がある。 収集する個人情報は、実施機関において、個々の対策の目的や内容を十分に精査し、疾病等対策に係る事務の目的を達成するために収集することが必要だと認めたものに限る。

実施機関	事務の名称（所属名）	収集する個人情報										
		① 思想信条	② 人種民族	③ 社会的身分	④ 犯罪歴	⑤ 犯罪被害	⑥ 病歴	⑦ 刑事事件	⑧ 少年犯罪	⑨ 障がい	⑩ 健康診断	⑪ 診断書
知事	乳幼児発達診査（健康増進課）						○			○	○	○
	先天代謝異常等検査事業（健康増進課）						○			○	○	○
	肝炎治療特別促進事業事務（がん感染症疾病対策課）										○	○
	ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業事務（がん感染症疾病対策課）										○	
	肝炎相談・検査事業（がん感染症疾病対策課）						○				○	
	特定疾患医療受給者証交付事務（がん感染症疾病対策課）						○			○	○	○
	先天性血液凝固因子障害等治療研究事業受給者証交付事務（がん感染症疾病対策課）						○			○	○	○
	在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問介護治療研究事業受給者証発行・委託費支払事務（がん感染症疾病対策課）						○			○	○	○
	在宅重症難病患者レスパイト入院事業（がん感染症疾病対策課）						○			○	○	○
	重症神経難病患者入院施設確保等事業（がん感染症疾病対策課）						○			○	○	○
	森永ヒ素ミルク中毒患者台帳、名簿管理事務（生活衛生課）									○		
	療養費頻度調査（医療保険課）						○					
	毒ガス障害者に対する健康管理手帳・医療手帳交付事務（保護・援護課）						○			○		
	毒ガス障害者に対する医療手帳交付事務（保護・援護課）						○			○		
	毒ガス障害者に対する手当認定事務（保護・援護課）						○			○		
医療情報等分析事務（保健医療介護総務課）						○						

【事務の概要】
地域における現状・課題の全体像を把握し、それらを踏まえた効率的・効果的な医療・介護・保健施策を実施するため、後期高齢者医療保険制度被保険者を対象に、医療情報（レセプト）を収集し、分析を行う。

個人情報の収集に関する例外事項 答申一覧表

項目	実施機関														
	知事部局	公営企業の管理者	教育委員会	警察本部長	選挙管理委員会	人事委員会	監査委員	労働委員会	収用委員会	漁業調整委員会	内水面漁場管理委員会	九州歯科大学	福岡女子大学	福岡県立大学	
1 相談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2 作文・絵画	○		○	○	○	○						○	○	○	
3 栄典・表彰	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4 非常勤職員	○	○	○	○			○					○	○	○	
5 用地取得	○	○		○											
6 海外研修者	○		○									○	○	○	
7 人事管理	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
8 健康管理	○		○	○								○	○	○	
9 税の減免	○														
10 職員駐車場	○		○	○											
11 障がい者関連行事	○														
12 旅行	○														
13 疾病	○														
14 自立・社会参加	○														
15 診療	○											○			
16 生活保護	○														
17 債権回収	○														
18 協同組合	○														
19 争訟	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	
20 県営住宅	○														
21 補助金	○		○												
22 職業訓練・研修	○														
23 教育・指導	○		○									○	○	○	
24 奨学金	○		○									○	○	○	
25 試験実施	○		○			○						○	○	○	
26 庁舎の設備（貯水槽）保全業務に係る事務	○														
27 (公財) 特定鉱害復旧事業センターの認定事務	○														
28 感染症流行予測調査	○														
29 まごころ駐車場利用証発行事務	○														
30 中国帰国者定着援護事務	○														
31 講師団講師あっせん事務	○														
32 信用保証協会役員任命事務	○														
33 犯罪による収益移転防止に係る事務	○														
録音図書貸出事務			○												
警察官採用事務				○											
職員採用試験関係事務						○									
理事長、監事及び役員任免関係事務												○	○	○	